

合志市総合政策審議会 【令和4年度 第5回 会議録】

(1) 会議の名称、開催日時及び開催場所

- ・ 令和4年度 第5回合志市総合政策審議会
- ・ 令和5年3月9日（木）午後1時30分～3時00分
- ・ 場所 合志市役所 防災棟 避難所 1

(2) 会議の議題

- (1) 総合計画概要版の配布について
- (2) レターバスガイドマップの配布について
- (3) 総合計画策定の進捗状況について
- (4) 総合計画策定におけるワークショップの意見とりまとめについて

(3) 会議の公開、非公開又は一部非公開の別

- ・ 公開

(4) 出席委員及び欠席委員の氏名

[出席委員]

寺本 秀信委員	西野 良昭委員	木村 一三委員	荒木 麻理子委員
永尾 テル子委員	緒方 幸代委員	平山 和敬委員	渡邊 豊子委員
白石 忍委員	宮崎 修委員	高山 祐二郎委員	富加美 尚悟委員
千代田 正人委員	中島 由紀子委員	川畑 愛子委員	

(20名)

[欠席委員]

三宅 正恵委員	大石 顕寛委員	池澤 千恵子委員	後藤 みどり委員
緒方 賢一委員			

(5名)

[事務局] 松田 勝企画課長、大久保 志穂企画課長補佐、
八浪 生幸企画課主幹、佐藤 浩明企画課主査

(5) 審議内容

以下のとおり（要旨）

(6) 傍聴者 0名

松田課長： ただいまから、令和4年度第5回合志市総合政策審議会を開催いたします。
まず、富加美会長からご挨拶をお願いいたします。

富加美会長： 皆さんこんにちは。前回の開催は8月でしたので、久しぶりに会ったような感じでございます。任期があと1年ありますので、最後までどうぞよろしくをお願いいたします。本日の議題は、皆さん方のご意見を以て今後検討されていくようなものとなっております。本日結論がでないような議題ではありますが、個人の意見で構いませんので、どんどん意見を出していただいて、活発な審議の場となればと思います。皆様ご協力をお願いします。

松田： それでは、議事に入る前に確認事項を申し上げます。
今回の審議会開催にあたり、事前にホームページで会議のお知らせを掲載しております。そしてこの審議会の会議録を作成するにあたり、録音をさせていただきます。会議録は、ホームページで公表いたします。公表にあたっては、委員の皆さんに会議録の確認をすることになっております。会議録の案を作成しましたら、内容の確認を依頼しますので、よろしく申し上げます。また、会議録を作成しますので、発言の際は必ずお名前をお願いします。では、議題については、会長が議長をすることになりますので、この後の進行は富加美会長をお願いします。

富加美： それでは議題に入ります。本日は4つ議題が上がっております。
まず総合計画概要版の配布について事務局より説明をお願いします。

(事務局説明)

富加美会長： 前回、令和2年度～5年度版ということで総合計画概要版が作成されております。この概要版を全戸配布するのが必要かということです。

デジタル化が進んでいたり、その他にも環境問題などがあったり、そういうなかで全戸配布しないならどうするかとかですね。

皆さん方どう思われるか、ちょっと唐突で難しいと思いますけど、ご意見がある方はよろしくをお願いします。

木村委員： デジタル化は必要だと思います。しかし、ご存知の通り、高齢化も進んでおりデジタルに対応できない家庭もあります。デジタルで発信するのとあわせて冊子の配布は必要と思いますが、もっと簡単な骨格のみを掲載すればよいのではないのでしょうか。詳しい内容を知りたい方は、ホームページへ誘導するような形で全戸配布にするれば良いと考えます。

富加美会長： 今のご意見は、もうちょっと概要版をさらに簡略化した冊子にしたり、広報に載せたりする形で全戸配布をして、本当に見たい方はQRコードか何かで見ていただくというような意見でございます。

高齢者の方に対して、どう届けていくのかということが重要だと私も考えております。そもそも概要版をもっと簡略化するというのは可能なのでしょうか。

松田課長： 現在の基本計画は、6つの政策があって、28の施策があるという体系になってます。先ほど言われた、骨格の部分として、6つの政策のみの掲載をすれば作成は可能である。

広報紙を毎月発行しておりますが、これまで配布については、各自治体の組織にお願いして、それぞれの自治会の組長さんや会長さんを通じて配布している状況です。そのため、自治会に入っていない方には届かないということで、その対応として支所やコンビニに設置して対応してまいりました。4月からは、ポスティングということで民間業者に委託いたしまして、全世帯へ配布する方法になります。

そうなると広報紙に載せて周知する方法ということは可能になると思います。

高山委員： この全戸配布を廃止することで経費節減や、SDGsに繋がると思うが、

どれくらい経費削減になるのか。

松田課長： 概要版のデータは作りますので、印刷費の経費として、概要版の印刷費が150万程かかります。

高山委員： 広報紙掲載などの手法に変えることでゼロにはなりませんよね。

松田課長： 2万6000部ほどの印刷費が、広報に載せることによって、単体で作るよりは経費削減になるということです。

高山委員： 環境に配慮する観点から、これまでどおりの配布はしないということもいいとは思いますが、ただ広報紙に掲載して終わるのではなく、政策の見せ方を工夫したほうがよい。年度始めに生活に関わるような政策をクローズアップして周知するなど、やり方はいろいろあると思います。この概要版が家庭に配布された際、興味がある人もいるでしょうが、私はパラパラと見る程度というのが正直なところ。これをみて、住民から問い合わせなどがあるものでしょうか。

松田課長： そんなに多くの問い合わせはあっていないと思います。最新版が令和2年度に配布しており、基本計画が4年毎なので、4年に一度配布しているが、市民のお宅に保管していただき活用されている状態ではないと思われます。

高山委員： 配布することが無駄とは言わないけど、見せ方をちょっと工夫したほうがいい。しかし、市がやろうとすることが市民に情報が届かないのは如何なものかと思う。先ほど木村委員からもありましたが、デジタルで情報を取得できない人もいます。そういった人たちに対しても、きちんと情報を提供していただきたい。

富加美会長： ありがとうございます。他に何か。ございますか。

議題（１）については、事務局で本日の意見を取りまとめて、夏頃にまた（案）を作成していただき再度議題にあげていただければと思います。皆さま、本日はここまでということでもよろしいでしょうか。

（一同 異議なし）

富加美会長：続きまして、議題（２）です。レターパックガイドマップの配布について事務局説明をお願いします。

（事務局説明）

富加美課長：事務局から説明がありました。

議題（２）についても、レターバスのガイドマップがこれまで同様に全戸配布が必要なのかということでございます。レターバスの利用者層というのが私もはっきりわかりませんが、高齢者の方とか、小中学生へ限定的に配布したらどうだろうかという、事務局からの説明でありましたけど、皆さん方はどのようにお考えか、お聞かせください。よろしくお願ひします。

高山委員：以前、私は公共交通協議会の委員をしておりました。

これからは車社会から公共交通へのシフトしていくことが社会の流れとして必要とされている中で、このガイドブックの配布を高齢者に限るのではなく、利用者を増やしていくことに繋げる必要があるのではないのでしょうか。以前の公共交通協議会のテーマは、乗車率が低く、赤字の中で、どうしていくかということが主なテーマになっておりました。ですので、ルートの変更などあった際には、ダイヤの掲載は不要だが、合志市の公共交通の政策について、一度は市民にお知らせして、バスを利用したことがない人に、市の公共交通の促進についての政策を知ってもらうことは重要と思います。そして、利用促進につなげていってほしいと私は思います。

富加美会長：ありがとうございました。他にご意見ございますか。

川端委員： 私は子供に限っての意見ですが。子どもたちにはスマホがあるのでガイドブックは必要ではないかなと思います。

富加美会長： はい、ありがとうございます。他に何かございますか。

木村委員： 路線図の1枚だけを広報誌に載せればいいと思う。時刻表は不要である。年に何回かですね路線図を掲載していくことは必要と思います。ガイドブックを高齢者だけに配る方法があるのでしょうか。

松田課長： 高齢者向けの通知と一緒に入れる形で配布することは可能と思います。

木村委員： それができるなら、高齢者へパンフレットを届けて、あとは広報紙での周知でよいと思います。

富加美会長： 他にございますか。いろんなご意見出ましたけど、せっかくこのレターバス・乗り合いタクシーがありますので、この周知をすることで利用の促進に繋げることが大事だと思いますので、それに繋がるような検討をして報告いただければと思います。
このような配布方法がありますよとか、利用促進するためにはこういうことをしますよとかいうのをまとめていただいて、今の利用者の状況なども提供していただきますようお願いします。そういうことで、議題（2）については、よろしいでしょうか。

（一同異議なし）

富加美会長： では3番目の、総合計画策定の進捗状況について事務局から説明の方お願いいたします。

（事務局説明）

富加美会長： 今事務局から総合計画策定の進捗状況について説明ありました。

何かご質問等ありますか。市民アンケートを行ったということで、結果が出ております。生活に直結したのが重要度の項目として高かったという結果のようです。それと議題（4）で後ほど説明がありますが、市民ワークショップを実施しており、その意見の取りまとめを本日含めて3回かけて総合政策審議会の中でやっていくということです。来年度のスケジュールですが、総合計画策定のために、通常の開催に加えて三回ほど開催が多くなる予定です。

それでは、議題（3）についてはよろしいでしょうか。

（一同異議なし）

富加美会長： それでは最後の議題になります。議題（4）について事務局から説明をお願いします。

（事務局説明）

富加美会長： 事務局より説明がありました。来週までに意見のとりまとめをしてもらうようにということでございます。それでは皆さん次回まであまり時間ございませんが、帰ってじっくり考えてきてください。よろしく願いいたします。それでは議題（4）について終わりたいと思います。

松田課長： では、本日はこれもちまして終了といたします。お疲れ様でした。